

国土交通大学校における GIS 教育 GIS training course in the College of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

小荒井 衛^{1*}
KOARAI, Mamoru^{1*}

¹ 国土交通大学校
¹ College of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

国土交通大学校測量部では、国土地理院職員や社会基盤整備関連業務の担当者を対象に、最新の測量技術に関する研修を実施するほか、GIS に関し総合的な知識を修得させる研修を実施している。

平成 26 年度は全体で 19 コースの研修を実施した。そのうち国土地理院職員のみを対象にした研修は 7 コースで、普通測量（約 1 年間）、高等測量（約 3 か月）など長期のコースが多い。一方、国土交通省、他省庁、地方公共団体、独立行政法人、団体の職員対象とした研修が 12 コースあり、通常は 1 週間以内の短いコースである。GIS に関する研修が 8 コースあり、国や地方自治体職員等に GIS 研修を行うことが主要なミッションの 1 つとなっている。

分野横断型の GIS 全般にわたる研修として「GIS 基礎」研修と「GIS 中級」研修があり、施設管理、防災、まちづくりなど、国土交通行政に関連の深い分野ごとにも GIS 研修が用意されている。また、SNS 等に着目して地理空間情報を活用した市民参加型行政を目指す「地域情報コミュニケーション」研修もある。研修で使う GIS のエンジンとしては、ArcGIS を使った研修が 2 つあるが、GIS 初心者でも参加できるようにすることや、職場で GIS が導入されていない機関でも、研修終了後に職場に戻って直ぐに GIS が活用できるよう、フリー GIS ソフトである QGIS や地理院地図を使った研修を多くしている。

GIS 研修は現在定員割れの状況が続いている。しかし、参加した研修員へのアンケート調査では満足度が高く、研修内容よりは研修の存在が地方自治体に十分知られていないことが大きい。多くの地方自治体から GIS 研修に参加してもらうことを目標に、各地方自治体の GIS の普及状況の実態を知るべく、全国行脚によるヒアリング調査を実施している。本発表では、これらの調査結果の概要も報告する。

キーワード: GIS 教育, 国土交通大学校, 地方自治体

Keywords: GIS education, College of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, local government